スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

令和6年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

石川県かほく市

自 治 体 名 ： 石川県かほく市
担 当 課 名 ： 学校教育課
電 話 番 号 ： ０７６-２８３-７１３６

1.自治体の基本情報

スポーツ庁

基本情報

面積	６４．４４ ㎢
人口	３６，２３４人
公立中学校数	３ 校
公立中学校生徒数	９０５人
部活動数	２２部活 (移行前数)
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定済

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

部活動別地域移行実施の状況

部活動名		学校名	指導者派遣団体	地域移行の状況			備考
				R６	R７予定	R８見込	
バスケットボール部	男子	河北台中・宇ノ気中	市バスケットボール協会（兼職兼業教員）	休日（７月～）	平日・休日	平日・休日	
バスケットボール部	女子	宇ノ気中					
ソフトテニス部	女子	高松中・河北台中	市ソフトテニス協会（兼職兼業教員）	休日（５月～）	休日	平日・休日	
卓球部	男子	高松中・河北台中	市卓球協会	休日（７月～）	休日	休日	
	女子	河北台中					
軟式野球部		高松中・河北台中・宇ノ気中	兼職兼業教員	３校合同試行中（７月～）	平日・休日	平日・休日	
バドミントン部	男子	高松中	市バドミントン協会	試行（１０月～）	平日・休日	平日・休日	
	女子						
	男子	河北台中		部活動	部活動	移行の詳細未定	
	男子	宇ノ気中		部活動	部活動	移行の詳細未定	
	女子						
柔道部	男子	河北台中	市柔道協会（兼職兼業教員）	部活動	休日	休日	
バレーボール部	女子	河北台中	市バレーボール協会	部活動	休日	平日・休日	
	女子	宇ノ気中			部活動	休日	
	男子						
陸上部	男子	高松中・河北台中・宇ノ気中		部活動	部活動	移行の詳細未定	
	女子						
剣道部	男子	高松中・宇ノ気中		部活動	部活動	休日	
	女子	宇ノ気中					
ソフトボール部	女子	高松中		部活動	部活動	-	R7夏季大会後廃部
吹奏楽部		高松中・河北台中・宇ノ気中		部活動	部活動	移行の詳細未定	

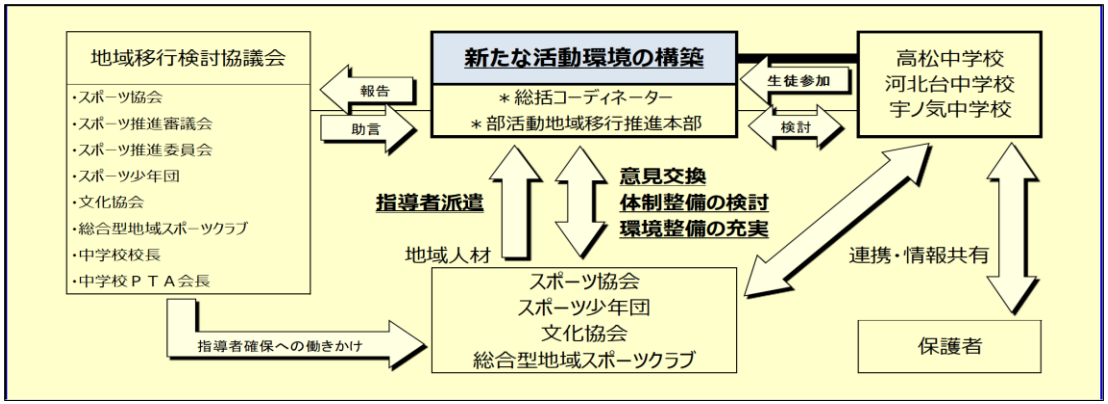
競技団体との協議を継続しているが、圧倒的な人材資源不足の現状から移行が難航している。
令和７年度は、受益者負担の考え方により、指導者謝礼費および消耗品費のため保護者負担を求めるが、従前の部費よりも高額な負担は求めにくく、実証事業で配分される額でなお不足する分を市単独公費で補う予定としている。

2.実証内容と成果

スポーツ庁

運営体制・役割

●運営体制図（市区町村における推進体制図）



◉教育委員会

令和７年度末までの改革推進期間における地域クラブ活動の運営主体は、かほく市教育委員会とする。

年間の事業スケジュール

月	内　容
4月	・令和6年度の地域クラブ活動の周知（案内文書の配付） ・令和7年度からの地域移行を目指す競技種目の検討 ・部活動地域移行推進本部会議
5月	・ソフトテニス部の休日地域移行を開始 ・卓球部合同保護者説明会（高中・河中） ・総合型地域SC（クラブバレット）との協議（傷害保険の取扱い等）
6月	・卓球部の休日地域移行を開始 ・野球部の地域移行に向けた中学校顧問との意見交換会 ・バスケットボール部の地域移行に向けた中学校長との意見交換会
7月	・市バスケットボール協会との協議及び意見交換会 ・バスケットボール部の休日地域移行を開始 ・内灘町部活動地域移行検討協議会との意見交換会
8月	・野球部の3中学校合同部活動の開始（宇中・河中・高中） ・ソフトボール部の地域移行に向けた学校顧問との意見交換会 ・バドミントン部の地域移行に向けた市バドミントン協会及び中学校との協議
9月	・市バレーボール協会との意見交換会 ・市ソフトボール協会との地域移行に向けた協議 ・野球部合同部活動への生徒輸送支援
10月	・バドミントン部（高松中）の地域移行に向けた実証事業 ・野球部顧問会との意見交換会 ・バレーボールの地域移行に向けた中学校長会との協議
11月	・市バドミントン協会との協議会（地域移行に向けた諸準備） ・部活動地域移行に関する中学校長会との意見交換会 ・市ソフトテニス協会との協議（令和7年度からの地域移行について）
12月	・市バスケットボール協会との意見交換会（令和7年度からの完全移行について） ・市広報誌の原稿作成（地域移行が始まる部活動種目について） ・市バドミントン協会（七塚支部）との意見交換会
1月	・部活動地域移行に関する野球部合同保護者説明会の開催 ・部活動の地域移行に関する保護者説明会（中学校別に開催） ・県中体連への地域クラブ登録申請等
2月	・地域クラブの会員募集案内の作成及び配布 ・地域クラブガイドラインの策定（規約含む） ・中学校長会との協議及び意見交換会（会員募集等）
3月	・市バドミントン協会との協議（高松中の完全移行に向けて） ・市バレーボール協会との協議（令和7年度からの地域移行について） ・クラブ入会申込のとりまとめ等

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	3 校	実施した地域クラブ総数	3 クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		3 クラブ（6 部活）
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		0 クラブ
全体の指導者数	１６人	全体の運営スタッフ数	6 人

②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
かほく バスケット ボール クラブ	かほく バスケット ボール 協会	バスケットボール	平日 月・水 休日 土	19：30 ～ 21：30 16：30 ～ 18：30	１年２２人 ２年１６人 ３年 ５人	R６．７ ～	学校体育館	９人	２人	無 指導者謝礼は公費負担	中体連：部活動 その他：地域クラブ
かほく ソフトテニス クラブ	かほく ソフトテニス 協会	ソフトテニス	休日 土	8：30 ～ 12：00	１年１４人 ２年 ８人 ３年 ５人	R６．５ ～	学校敷地内テニスコート	５ 人	２人	無 指導者謝礼は公費負担	中体連：部活動 その他：地域クラブ
かほく 卓球 クラブ	かほく 卓球 協会	卓球	休日 土	8：30 ～ 12：00	１年 ９人 ２年２９人 ３年 人	R６．７ ～	学校体育館	６人	２人	無 指導者謝礼は公費負担	中体連：部活動 その他：地域クラブ

2.実証内容と成果

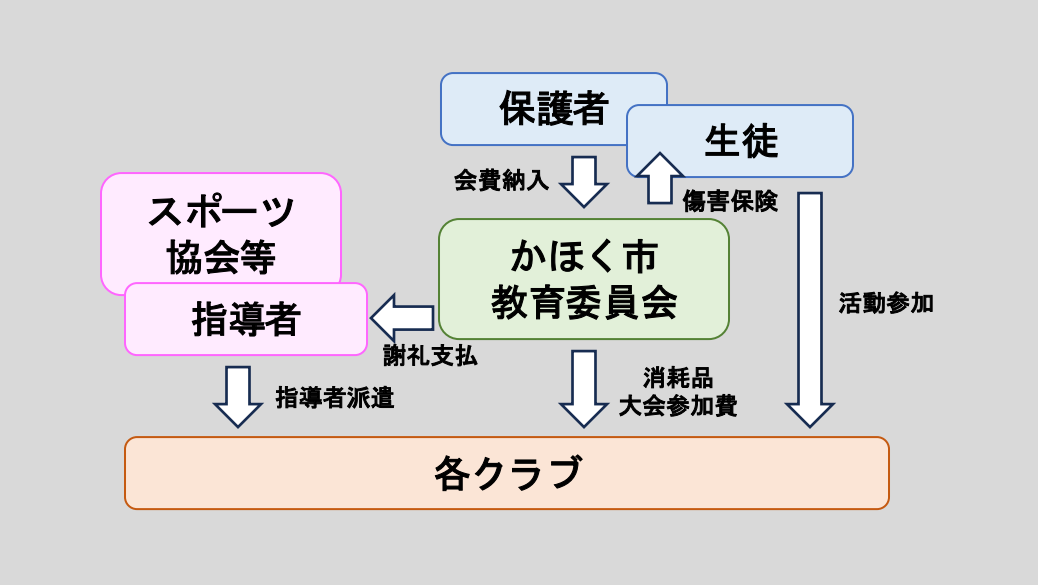
スポーツ庁

主な取組例

●クラブ　活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	バスケットボール ソフトテニス 卓球
運営団体名	かほくバスケットボールクラブ かほくソフトテニスクラブ かほく卓球クラブ
期間と日数	バスケット：７月１日 ～ ３月３１日 ソフトテニス：５月１日 ～ ３月３１日 卓球：７月１日 ～ ３月３１日
指導者の主な属性	協会員
活動場所	学校施設内（部活動に同じ）
主な移動手段	保護者送迎
１人あたりの参加会費等（年額）	Ｒ６は無し　指導者謝礼は公費負担
１人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒１人あたり：800円/年 指導者１人あたり：1,850円/年

●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



●指導者や運営スタッフなどの役割分担等

●各クラブ責任者　１名

役割：クラブチームの総括的な管理を行い、市教育委員会とのパイプ役を担う

●各クラブ指導者　複数名（クラブごとの状況に応じて配置）

役割：各クラブで指導を担う

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

取組事項

総括コーディネーターが中心となり、競技団体と中学校との連絡調整を実施し、土台作りに取り組んだ。また、部活動地域移行推進本部との協議を実施し、現状報告や今後の取組・方向性を共有した。更に、７月から合同部活動として活動している軟式野球部における今後の展開等について保護者説明会を実施した。

取組の成果

これまでの競技団体等との協議が実を結び、いくつかの競技において休日の地域移行が完了し、また、令和7年度から平日・休日ともに移行するクラブも誕生した。

各競技団体と協議を重ねることにより、多くの競技団体に対して「地域の子ども達は、学校を含めた地域で育てる」という意識をもってもらうことができた。

競技団体との協議では、地域移行後のクラブの在り方について、市が決めた方法による運営を押し付けるのではなく、競技団体側にクラブの在り方を検討してもらうように促した。これにより、競技ごとに適したクラブ運営体制を模索してもらうような意識を醸成することができた。

コーディネーターの具体的な動きの実績

- 地域移行の全体方針作成・進捗管理
- 地域クラブ活動ガイドライン策定
- 競技団体との連絡調整
- 学校との連絡調整

今後の課題と対応方針

一部の運動部、文化部において、指導者たちの間で地域移行に関する意見の相違や温度差があり、地域移行に関する協議が停滞している。

今後も継続的に協議を進め、指導者の方々へ協力を求める。

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　イ：指導者の質の保障・量の確保①

取組事項

競技団体や文化芸術団体との意見交換において、まずは、休日の地域移行における指導者の確保（量の確保）に努めてほしいことを依頼した。

将来的に、平日の地域移行も視野に入れた指導体制を図れるよう競技団体と連携強化を図った。

今後の取組事項

今後、クラブ指導者となっていただいている方々に対して、石川県の伴走支援による指導者研修やスポーツ少年団指導者研修に参加することを促すことで、指導者の質の向上を図る。

競技団体や文化芸術団体を通じての指導者の確保を継続するとともに、部活動指導員へクラブ指導者となっていただくように個別に働きかけることで、指導者の量の確保を進める。また、地域クラブ指導の意欲がある教員に対しは、兼職兼業の制度について周知し、指導者となってもらうよう働きかける。

取組の成果

関係者（競技団体）との連絡調整時に指導者の確保（量の確保）が必要不可欠であることを意見交換会等で説明し競技団体で指導者確保に取り組んでほしい旨を意識付けることができた。

競技団体の理解のもと、必要な指導者数を確保できた競技から、順次地域移行を行っている。その他、複数の教員の中から、来年度以降、兼職兼業で指導者となっていただけると内諾をいただいている。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ウ：関係団体・分野との連携強化

取組事項

石川県教育委員会、石川県中学校体育連盟、河北郡市中学校体育連盟、かほく市教育課程研究部会及びNPO法人クラブパレットとの意見交換を実施し連携強化を図った。NPO法人クラブパレットとの協議では、部活動には無い種目の開設・運営について協議した。

取組の成果

日本中学校体育連盟各競技種目によっては、地域移行を行う際に必要な資格の取得や大会運営協力体制等の違いが様々であることが明確になった。

また、ＮＰＯ法人との意見交換では、部活動にはない新種目の立ち上げに前向きな体制を得ることができた。

Ｒ６実績
・自重・体幹トレーニング
・ケガ予防講座
・リズムトレーニング
・トレーニングヨガ
・コーディネーショントレーニング
・メンタルトレーニング
・高強度インターバルトレーニング
・エアロビクス
・ボクササイズ

今後の課題と対応方針

NPO法人に依頼した、部活動には無い新種目の立ち上げの具体案、時期が未定であり、引き続き働きかけを進めていく。

現在は、クラブ運営を教育委員会直営で行っているが、将来的には、スポーツコミッション等による運営へと移行することを模索する。今後、スポーツコミッションとの連携体制の構築を進める。

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　カ：参加費用負担の支援等①

取組事項

地域クラブの運営にあたっては、持続可能な仕組みづくりを行なっていく必要があることから、実証事業における収支を軸に、適切な受益者負担額の設定や、公的資金のバランスについて検証を行なった。

地域クラブに係る経費

■イニシャルコストの分析

移行時に１度だけのユニホーム更新補助の規約を創設

■ランニングコストの分析

各クラブごとに、指導者の人数や指導実績から、指導者謝礼分の受益者負担となる保護者負担のバランスを分析

持続的な運営に必要な受益者負担額の試算

R7予算要求額

歳入		歳出		
保護者負担金	7,785千円	平日練習移動	660千円	※スクールバス活用
国補助金	5,000千円	報償費	10,752千円	※指導者謝金@1600円/時
市一般財源	3,711千円	需用費	2,413千円	※ボール等
		役務費	820千円	※保険料、郵送料、口振手数料
		補助金	1,851千円	※ユニフォーム、低所得者配慮
歳入計	16,496千円	歳出計	16,496千円	

収支バランス

R7負担区分の振分表

保護者負担分		市負担分	
指導者謝礼	5,192千円	指導者謝礼	5,560千円
需用費	2,413千円	練習送迎バス経費	660千円
保険料	180千円	郵便料	96千円
		口座振込手数料	544千円
		ユニフォーム補助	1,270千円
		参加者支援補助	581千円
合計①	7,785千円	合計②	8,711千円

①＋②＝ 16,496千円

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　キ：学校施設の活用等

取組事項

保護者負担（受益者負担）の低減、活動場所の確保および生徒の安全確保を行うため、部活動のときに使用していた学校体育施設、社会体育施設をそのまま地域クラブの活動場所とし、施設使用料の減免の調整を行った。

取組の成果

生徒は、もともと部活動で使用していた学校体育施設、社会体育施設をそのまま活用することで慣れ親しんだ施設で活動することができた。

地域クラブが学校体育施設、社会体育施設を使用する際は、施設使用料を減免することにより、保護者負担を低減することができた（令和６年度は、会費徴収を行っていないため、実質的な効果は令和７年度から現れる見込み）。

今後の課題と対応方針

今後、未移行の部活動が移行する際も、移行済みのクラブと同様、部活動のときと同じ学校体育施設、社会体育施設を使用できるよう、活動場所の確保と施設使用料の減免の調整を行なっていく。

移行する部活動によっては、指導者の都合等で練習時間が夕方から夜へ変更となるケースも出てくる見込みであり、練習場所の確保が難航する恐れがある。既存施設利用団体と利用時間等の調整を行うほか、既存施設利用団体と合同での練習（同一競技について幅広い年代での合同練習等）ができないかなど、あらゆる可能性を検討しながらクラブの活動場所の確保を図る。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ク：その他の取組

取組事項

〇改革推進期間後も展開を推進する観点から、休日だけではなく平日も含めた地域クラブ活動への移行に向け、各競技協会と協議を行った。
〇部活動の地域移行に関して、広く市民に理解を求めるため、市広報等で進捗状況を紹介した。

取組の成果

〇すでに合同部活動を行っていた部活動について、学校、競技団体、保護者等との協議を速急に進め、平日も含めた地域クラブとして活動を行う目途が立った。その他競技においても、試行的に地域移行を行うなどの検証を進め、令和７年度から３つの平日・休日ともに移行する地域クラブが誕生する見込みとなった。
〇地域移行の進捗状況についての広報を行うことで、市民の間で部活動地域移行の認知度が高まった。

指導者の属性や配置の工夫

・一部の地域クラブで指導者が過多となり、同一時間内の指導を制限するなど、配置の工夫を行った。
・部活動顧問に指導の意向がある場合は、兼職兼業で地域クラブの指導にもあたってもらうように促した。

一貫指導に関する部活動顧問との連携事例

・平日と休日の指導者が異なる場合において、指導の一貫性を確保するため、生徒の指導に関する情報共有を定期的に行うこととしている。

今後の課題と対応方針

一部の地域クラブで指導者人数が過多となる傾向があり、保護者負担および公費負担増に繋がる可能性があるため、適切な指導者人数となるよう競技協会と協議を行っていく。

2.実証内容と成果②

スポーツ庁

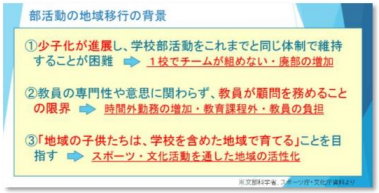
広報資料

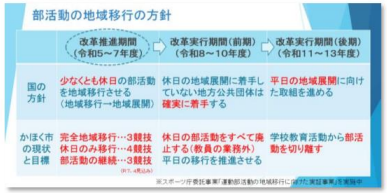
令和7年度 かほく市地域クラブ活動 会員募集の案内

◆かほく市地域クラブとは？　「部活動」を「地域クラブ」へ移行していきます！

中学校の部活動は、これまで学校教育の一環として取り組まれてきました。しかし、部員数の減少が続き、活動が縮小化したり廃部になったりなど、生徒たちの多様な活動を継続することが難しくなってきました。そこで、学校部活動の維持が困難となる前に、各団体との連携・協力により、中学生のスポーツ・文化活動の場を確保するため、新たな地域クラブ活動の取組を進めています。

◆地域移行の背景と国の方針





◆新年度から始まる「地域クラブ」の紹介

1.「完全地域移行」のクラブ［3クラブ］　（県中体連…石川県中学校体育連盟の略称）

かほくバスケットボールクラブ

①かほく市バスケットボール協会員
②平日（月・水）　19:30～21:30
　休日（土）　13:00～16:00
　＊大会や練習試合等で土曜・日曜とも活動することがあります。
③かほく市総合体育館（月曜・水曜）宇ノ気体育館（土曜）
④各種大会へは、地域クラブチームとして参加（県中体連へ地域クラブ登録）
⑤毎月 5,000 円
　別途年会費 5,000 円
　（選手登録料・協会費等）



かほく軟式野球クラブ

①地域指導者（兼業教員）
②平日（月・火・金）16:30～18:30
　休日（土）　8:30～11:30
　＊スクールバス運行（平日・長期休業中）
　＊大会や練習試合等で土曜・日曜とも活動することがあります。
③宇ノ気中学校　野球グラウンド
④各種大会へは、地域クラブチームとして参加（県中体連へ地域クラブ登録）
⑤毎月 5,000 円



高松ジュニアバドミントンクラブ

①かほく市バドミントン協会（高松支部の協会員）
②平日（月・水・木）19:15～21:15
　休日　8:30～11:30
　＊地域クラブと学校部活動が併存します。ただし、学校部活動の新規募集はありません。
③高松中学校体育館
④各種大会へは、地域クラブチームとして参加（県中体連へ地域クラブ登録）
⑤毎月 5,000 円



2.「休日のみ地域移行」のクラブ［2クラブ］

かほくソフトテニスクラブ

①かほく市ソフトテニス協会員
②休日（土）　8:30～11:30
　＊大会や練習試合等で土曜・日曜とも活動することがあります。
③高松中テニスコート（高松地区）七塚テニスコート（七塚地区）
④各種大会へは、部活動として各中学校チームで参加（県中体連へ学校登録）
⑤毎月 2,000 円



かほく卓球クラブ

①かほく市卓球協会員
②休日（土）　8:30～11:30
　＊大会や練習試合等で土曜・日曜とも活動することがあります。
③高松中学校卓球場（高松地区）かほく市総合体育館（七塚地区）
④各種大会へは、部活動として各中学校チームで参加（県中体連へ学校登録）
⑤毎月 2,000 円



各クラブの募集案内
①地域クラブの指導者
②活動日・時間等
③活動場所
④大会への参加
⑤活動会費（月会費）

【各クラブのお問合せ先】
かほく市教育委員会
学校教育課
TEL 076-283-7136



3. 新たに「休日の地域移行」に取り組むクラブ［2クラブ］

かほくバレーボールクラブ（仮称）

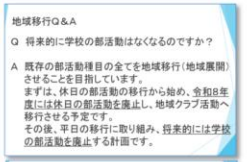
＜調整中＞
①かほく市バレーボール協会員
②休日（土）　9:00～12:00
　＊大会や練習試合等で土曜・日曜とも活動することがあります。
③○○○体育館
④各種大会へは、部活動として中学校チームで参加（県中体連へ学校登録）
⑤毎月　円

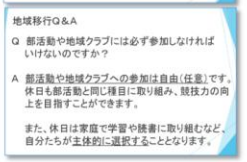


かほく柔道クラブ

①かほく市柔道協会員、地域指導者兼業教員
②休日（土）　8:30～11:30
　＊大会や練習試合等で土曜・日曜とも活動することがあります。
③かほく市総合体育館（2F 武道場）
④各種大会へは、学校又はクラブとして参加（県中体連へ地域クラブ登録）
⑤毎月 2,000 円







※「剣道」、「陸上」、「バドミントン（宇中・河中）」及び「文化部関係」の地域移行については、各団体において協議を継続中です。

◆クラブへの入会申込について　※令和7年3月14日（金）までに中学校へ提出（新入生へは入学後に改めて案内）

①入会申込書の記載（学校教育課 HP 掲載）
➡ ②中学校（担任の先生）に提出（各学校から学校教育課へ提出 3/17）
➡ ③学校教育課にてクラブ会員登録（傷害保険加入の手続き含む）

☞ 地域クラブへの入会申込は、随時受け付けます。（提出先：学校教育課）

◆会費の徴収方法について（別紙参照）
・会費は、民間の会費徴収システムを利用し、保護者のクレジット決済又は口座振替の方法で徴収します。

◆傷害保険について　※傷害保険には必ず加入していただきます。（年間保険料 800 円は会費に含む）

	学校部活動	地域クラブ活動
適用の傷害保険	日本スポーツ振興センター（学校管理下）	スポーツ安全保険（学校管理下外）
医療機関窓口での対応	学校管理下での事故やケガ等については、日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度が優先となりますので、「かほく市子ども医療費受給資格者証」を使用せず、いったん医療機関窓口で医療費をご負担ください。	「かほく市子ども医療費受給資格者証」をご使用ください。（現物給付） ＊子ども医療費助成制度の問合せ先 保険医療課　TEL 076-283-7123
保険金等の支給	医療費総額の3割に加え医療費総額の1割が見舞金として支給されます。	医療費実費でなく、定額保険金が支給されます。（自宅と活動場所の経路往復中の傷害等も補償）
その他参考事項	市子ども医療費助成制度との併用不可	市子ども医療費助成制度との併用可能
傷害保険の詳細について	独立行政法人日本スポーツ振興センターホームページ［災害共済給付 Web］	公益財団法人スポーツ安全協会ホームページ［スポーツ安全保険］

＊かほく市ホームページ「部活動の地域移行について」（入会申込書の様式データ等）
https://www.city.kahoku.lg.jp/002/210/218/

スポーツ庁 JAPAN SPORTS AGENCY
スポーツ庁ホームページをご覧ください。
https://www.mext.go.jp/sports/

お問合せ先
かほく市教育委員会　学校教育課　TEL 076-283-7136
スポーツ文化課　TEL 076-283-7135

2.実証内容と成果③

スポーツ庁

広報資料

令和６年度から
中学校部活動の「地域移行」がはじまります

問い合わせ先
学校教育課
☎ 283 - 7136

中学校の休日の部活動は、令和７年度末までの改革推進期間中に、全ての種目を「地域クラブ活動」へ移行させることを目指しています。

✓ 地域移行・合同部活動の実施

《 バスケットボール・ソフトテニス 》
令和６年度から地域移行を実施し、各競技の市協会が技術指導にあたります。平日（放課後）の部活動は継続します。

《 軟式野球 》
既に宇ノ気中と河北台中による合同部活動を開始しており、令和７年度からは、高松中を含めた「かほく市野球クラブ（仮称）」の設立を目指しています。

《 その他種目 》
各競技団体等と協議を継続しており、令和６年度の途中から地域移行（合同部活動を含む）に取り組むことも予測されます。

✓ 休日の地域移行と学校部活動
- 令和８年度には、休日の地域移行を完全実施予定です。（休日の学校部活動［教員の休日指導］は廃止）
- 中体連大会の一定期間前の休日に、学校部活動として強化練習試合等を行うこともあります。
- 活動への参加は任意です。休日も部活動と同じ種目に参加する、または違う種目に参加するなど、生徒が主体的に選択することとなります。

✓ 令和６年度「休日の地域クラブ活動・合同部活動」の概要

	バスケットボール	ソフトテニス	軟式野球
開始時期	令和６年５月 ～	令和６年５月 ～	令和６年４月 ～
活動形態	地域の「クラブ活動」	地域の「クラブ活動」	学校の「合同部活動」
管理責任	地域クラブ （学校管理下外の地域活動）	地域クラブ （学校管理下外の地域活動）	中学校 （学校管理下の学校活動）
指導者	市バスケットボール協会	市ソフトテニス協会	中学校教員
対象校	宇ノ気中・河北台中	高松中・河北台中	宇ノ気中・河北台中 （※令和７年度より高松中も参加）
活動場所	市総合体育館・河北台中	高松中学校・七塚テニスコート	宇ノ気中グラウンドほか
活動日	月曜・水曜・土曜	原則土曜（３時間程度）	平日・土曜日（原則）
移動手段	保護者送迎、徒歩など	保護者送迎、徒歩など	保護者送迎、徒歩など
大会参加	学校単位で参加	学校単位で参加	合同チームとして参加

2.実証内容と成果③

スポーツ庁

広報資料

中学校部活動の「地域移行」に向けて

～学校での部活動から地域の活動へ～

国の方針により令和5年度から始まった「中学校部活動の地域移行推進期間」が、令和7年度に最終年を迎えます。これまで各競技団体との意見交換を重ね、少しずつですが学校部活動を地域クラブへ移行する取り組みが始まっています。

引き続き、各競技団体などの協力を得ながら、円滑な地域移行を推進していきます。



Q&A

Q将来的には部活動は、なくなるの？

既存部活動種目の全てを地域移行（地域展開）させることを目指しています。まずは、休日の部活動の移行から始め、令和8年度には休日の部活動を廃止し、地域クラブ活動へ移行させる予定です。

Q地域クラブには必ず参加しなければならないの？

参加は任意です。休日も部活動と同じ種目に取り組み競技力向上を目指したり、家庭で学習や読書に取り組むなど、子どもたちが主体的に選択することとなります。

Q地域クラブ会費などはあるの？

受益者負担としてクラブ会費が必要となります。週の実施回数に応じて、クラブ会費（指導者報酬・消耗品費等）を設定します。

【問い合わせ】

学校教育課　☎076（283）7136

スポーツ文化課☎076（283）7135

2.実証内容と成果④

スポーツ庁

参考資料（活動写真）

参考資料　◆◆◆ バスケットボール部（活動写真） ◆◆◆



【スタッフ紹介・練習会主旨説明】



【コーディネーショントレーニング風景】



【ハーフコートでの１対１練習】



【１対１練習風景】



【５対５ゲーム説明】



【５対５ゲーム風景】

2.実証内容と成果④

スポーツ庁

参考資料（活動写真）



【５対５ゲームシチュエーション指導①】



【 ５対５ゲームシチュエーション指導②】



【 ５対５ゲームシチュエーション指導③】



【 ５対５ゲームシチュエーション指導④】



【クールダウン後の講評】



【指導者反省会・課題検証】

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

令和４年	令和５年	令和６年		令和７年	令和８年
庁内連絡体制の構築	競技団体との協議	準備が整った競技から地域クラブ活動の開始	ガイドライン策定	未移行部活動の移行に向けた関係団体との協議	部活動の休日地域移行完了

●ステークホルダー

競技A　部活動顧問・保護者

●経過

・市内中学校で合同部活動実施

（肯定的な意見）

→練習の幅が広がり生徒たちにとって良い刺激となっている

→大人数での切磋琢磨が良い雰囲気を生む

→課題よりプラス面が多い

・部活動顧問との意見交換実施

→地域クラブへ移行後も兼職兼業で指導に携わりたい

→（市民の教員）異動したとしても、市民としてクラブの指導に携わっていきたい

・保護者説明会開催

●実施にあたって生じた課題と対応

・練習場所への生徒の移動方法の確保

→生徒の移動は、スクールバスを使用することで対応

令和７年度から平日も含めて、地域クラブとして活動開始

●ステークホルダー

競技B　競技団体・学校長

●経過

・競技団体・学校長・教育委員会で意見交換実施

・次年度からの地域移行を見据え、試行的に地域移行実施

●実施にあたって生じた課題と対応

・既存部活動の移行に当たって、クラブでの活動を望む生徒と部活動での活動を望む生徒に分かれる（競技志向か否か）

→地域クラブ設立後も部活動は併存。新規部員の募集は行わず、現時点の部員が引退後に部活動を廃止

・消耗品に係る経費が大きく、補助が必要

→消耗品に係る費用は、クラブ会費及び市費から支出することとし、保護者から追加の負担は求めない

・大会参加に係る移動方法の確保

→生徒の移動は、スクールバス使用、保護者の車乗り合わせで対応

令和７年度から平日も含めて、地域クラブとして活動開始

上記費用負担の考え方などは、他クラブ運営にも適用

3.今後の方向性

スポーツ庁

地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

	競技種目	学校名	地域クラブの指導者	学校部活動の地域移行計画			参考事項
				R6年度（2024）	R7年度（2025）	R8年度（2026）	
1	バスケットボール	河北台中（男子） 宇ノ気中（男女）	市バスケットボール協会	休日のみ移行	地域クラブ開始（平日・休日） ＊部活動を地域クラブへ完全移行（部活動廃止）	地域クラブ活動（平日・休日）	部活動は廃止（R6年度末）
2	軟式野球	高松中 河北台中 宇ノ気中	教員（兼職兼業）	合同部活動	地域クラブ開始（平日・休日） ＊部活動を地域クラブへ完全移行（部活動廃止）	地域クラブ活動（平日・休日）	部活動は廃止（R6年度末）
3	バドミントン	高松中	市バドミントン協会	学校部活動（地域移行試行）	地域クラブ開始（平日・休日） 部活動の継続 ＊R8まで学校部活動継続（新入部員の募集停止）	地域クラブ活動（平日・休日） 部活動の継続 ＊夏季中体連大会終了後、部活動を廃止	部活動は廃止（R8年度中）
		河北台中	未定	部活動	部活動の継続	移行の詳細未定	平日の部活動は継続（R8）
		宇ノ気中	未定	部活動	部活動の継続	移行の詳細未定	平日の部活動は継続（R8）

3.今後の方向性

スポーツ庁

地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

4	ソフトテニス	高松中 河北台中	市ソフトテニス協会	休日のみ移行	休日のみ移行	休日のみ移行	平日の部活動は継続
5	卓　球	高松中（男子）	市卓球協会	休日のみ移行	休日のみ移行	休日のみ移行	平日の部活動は継続
		河北台中	市卓球協会	休日のみ移行	休日のみ移行	休日のみ移行	
6	ソフトボール	高松中	ー	部活動	部活動の継続 ＊新入部員の募集停止（中体連大会後、廃部）	ー	部活動は廃止（R7年度中）
7	バレーボール	宇ノ気中（男子）	市バレーボール協会	部活動	休日のみ移行	休日のみ移行	平日の部活動は継続（R7～）
		宇ノ気中（女子）	市バレーボール協会	部活動	休日のみ移行	休日のみ移行	
		河北台中（女子）		部活動	休日のみ移行	休日のみ移行	

3.今後の方向性

スポーツ庁

地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

8	柔　道	河北台中（男子）	市柔道協会兼業教員	部活動	地域クラブ開始（平日・休日） ＊部活動を地域クラブへ完全移行（部活動廃止）	地域クラブ活動（平日・休日）	部活動は廃止（R6年度末）
9	剣　道	高松中（男子）	市剣道協会	部活動	部活動の継続	休日のみ移行（詳細未定）	平日の部活動は継続（R8～）
		宇ノ気中	市剣道協会	部活動	部活動の継続		
10	陸上競技	高松中	未定	部活動	部活動の継続	移行の詳細未定	平日の部活動は継続
		河北台中					
		宇ノ気中					